

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成23年4月14日 (2011.4.14)

【公開番号】特開2008-262178(P2008-262178A)

【公開日】平成20年10月30日 (2008.10.30)

【年通号数】公開・登録公報2008-043

【出願番号】特願2008-60357(P2008-60357)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 1 L 29/786 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 3/30 H

G 0 9 G 3/20 6 2 2 G

G 0 9 G 3/20 6 1 2 E

G 0 9 G 3/20 6 2 2 E

G 0 9 G 3/20 6 7 0 J

G 0 9 G 3/36

H 0 5 B 33/14 A

H 0 1 L 29/78 6 1 7 T

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月24日 (2011.2.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

出力回路と、判定回路と、電圧設定回路とを有し、

前記出力回路は、前記電圧設定回路によって値が変化する第 1 の電圧がゲートに与えられ、画素部及び前記判定回路へ第 2 の電圧を出力するトランジスタを有し、

前記判定回路は、前記第 2 の電圧の値に従って、前記第 1 の電圧の値を一に定めるように前記電圧設定回路を制御することを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

出力回路と、判定回路と、電圧設定回路とを有し、

前記出力回路は、前記電圧設定回路によって値が変化する第 1 の電圧がゲートに与えられ、画素部及び前記判定回路へ第 2 の電圧を出力するトランジスタを有し、

前記判定回路は、前記第 2 の電圧の値に従って、前記第 1 の電圧の値を一に定めるように前記電圧設定回路を制御し、

前記電圧設定回路が有する加算器は、前記値が一に定められた前記第 1 の電圧に第 3 の電圧を加算して前記トランジスタのゲートに与えることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

出力回路と、判定回路と、電圧設定回路とを有し、

前記出力回路は、前記電圧設定回路によって値が変化する第 1 の電圧がゲートに与えられ、画素部及び前記判定回路へ第 2 の電圧を出力する第 1 のトランジスタと、クロッ

ク信号をサンプリングして前記画素部に与える第２のトランジスタとを有し、

前記判定回路は、前記第２の電圧の値に従って、前記第１の電圧の値を一に定めるように前記電圧設定回路を制御することを特徴とする表示装置。

【請求項４】

出力回路と、画素部と、判定回路と、電圧設定回路とを有し、

前記画素部は、複数の画素を有し、

前記出力回路は、前記電圧設定回路によって値が変化する第１の電圧がゲートに与えられ、前記画素部及び前記判定回路へ第２の電圧を出力する第１のトランジスタと、クロック信号をサンプリングして前記画素部に与えることで、前記複数の画素をラインごとに選択する第２のトランジスタとを有し、

前記判定回路は、前記第２の電圧の値に従って、前記第１の電圧の値を一に定めるように前記電圧設定回路を制御することを特徴とする表示装置。

【請求項５】

出力回路と、判定回路と、電圧設定回路とを有し、

前記出力回路は、前記電圧設定回路によって値が変化する第１の電圧がゲートに与えられ、画素部及び前記判定回路へ第２の電圧を出力する第１のトランジスタと、クロック信号をサンプリングして前記画素部に与える第２のトランジスタとを有し、

前記判定回路は、前記第２の電圧の値に従って、前記第１の電圧の値を一に定めるように前記電圧設定回路を制御し、

前記電圧設定回路が有する加算器は、前記値が一に定められた前記第１の電圧に第３の電圧を加算して前記第１のトランジスタのゲートに与えることを特徴とする表示装置。

【請求項６】

出力回路と、画素部と、判定回路と、電圧設定回路とを有し、

前記画素部は、複数の画素を有し、

前記出力回路は、前記電圧設定回路によって値が変化する第１の電圧がゲートに与えられ、前記画素部及び前記判定回路へ第２の電圧を出力する第１のトランジスタと、クロック信号をサンプリングして前記画素部に与えることで、前記複数の画素をラインごとに選択する第２のトランジスタとを有し、

前記判定回路は、前記第２の電圧の値に従って、前記第１の電圧の値を一に定めるように前記電圧設定回路を制御し、

前記電圧設定回路が有する加算器は、前記値が一に定められた前記第１の電圧に第３の電圧を加算して前記第１のトランジスタのゲートに与えることを特徴とする表示装置。

【請求項７】

請求項１または請求項２において、

前記トランジスタは、薄膜トランジスタであることを特徴とする表示装置。

【請求項８】

請求項１または請求項２において、

前記トランジスタは、酸化珪素よりも誘電率の高い絶縁膜を用いたゲート絶縁膜を有することを特徴とする表示装置。

【請求項９】

請求項３乃至請求項６のいずれか１項において、

前記第１のトランジスタは、薄膜トランジスタであることを特徴とする表示装置。

【請求項１０】

請求項３乃至請求項６のいずれか１項において、

前記第１のトランジスタは、酸化珪素よりも誘電率の高い絶縁膜を用いたゲート絶縁膜を有することを特徴とする表示装置。